

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	原子力人材育成プログラム委託費		<b>担当部局庁</b>	研究開発局		<b>作成責任者</b>	原子力課長 増子 宏	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成19年度～平成24年度		<b>担当課室</b>	原子力課				
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 (電源開発促進勘定)		<b>政策・施策名</b>	科学技術の戦略的重点化 X-5 原子力分野の研究・開発・利用(紛争解決を含む)の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律施行令 第51条第6項第8号		<b>関係する計画、通知等</b>	原子力政策大綱(平成17年10月原子力委員会、閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	原子力の基盤と安全を支えていくためには、現場技術者から最先端の研究を実施する研究者、更には危機管理能力を有する人材まで幅広い原子力人材を継続的に育成・確保する必要がある。そのため、大学・大学院・高等専門学校における原子力分野の教育研究活動を支援する「原子力研究環境整備補助事業」の円滑な運営に資することを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	「原子力研究環境整備補助事業」に関して、有識者による技術審査委員会を開催し、実施事業の事業評価を行うとともに、新規補助金交付先の選定を行う。また、良好事例の報告会、過去の実施事業の追跡調査、その他補助事業に関する公募・補助金申請手続きの事務を行う。 なお、上記補助事業は平成23年度から新規採択課題の公募は実施しておらず平成24年度をもって終了予定であるため、本委託事業も平成24年度をもって終了する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	11	10	8	0	0	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	11	10	8	0	0	
	執行額		9	10	8			
執行率(%)		84.2%	99.6%	96.1%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	将来の原子力分野の担い手となる優秀な人材を育成する「原子力研究環境整備補助事業」について、実施事業の新規採択課題の選定・事業評価等を行うとともに、報告会を開催して広く良好事例を周知するなど、上記補助事業の円滑な運営に資すること。		成果実績		新規採択課題の選定、実施課題の事業評価を実施するとともに、良好事例の報告会を開催するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	実施課題の事業評価を実施するとともに、良好事例の報告会を開催するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	実施課題の事業評価を実施するとともに、良好事例の報告会を開催するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本委託事業において、新規採択課題の選定を行うとともに、全ての実施事業の事業評価(年度評価・事後評価)を行う。 (1)事業評価を実施した課題数 (2)新規採択を実施した課題数		活動実績 (当初見込み)	課題数	(1)34 (2)14	(1)19 (2)0	(1)17 (2)0	
<b>単位当たりコスト</b>	(1)0.5(百万円/事業評価を実施した課題数)		算出根拠	平成24年度の執行額を平成24年度における活動実績で除した。 (1)800万円 / 17課題 = 0.5百万円 / 課題				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
				※平成24年度をもって終了				
	計							

事業所管部局による点検															
	項目		評価	評価に関する説明											
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	原子力人材育成の重要性・必要性は、原子力政策大綱(平成17年10月原子力委員会、閣議決定)等に示されているなど、政策の優先度が高い事業であり、「原子力研究環境整備補助金事業」で実施された課題を適切に管理等するための本委託事業は、国が実施すべき事業である。											
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○												
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○												
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保し、一般競争入札(総合落札方式)を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。また、費目・用途については、委託契約段階で委託事業との関係を確認するとともに、現地調査により額の確定行為を実施し、費目・用途が事業目的に即しているか確認している。											
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○												
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○												
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-												
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○												
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-													
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	実際に原子力や放射線教育を実施している大学や高等専門学校を対象とした「原子力研究環境整備補助金事業」を支援する事業であり、実効性の高い事業となっている。また、原子力人材育成の教育研究環境を評価する上で基礎となる「原子力関係学科の数」や「同学科の定員数」などが近年着実に増加しているとともに、実施課題の追跡調査により「原子力研究環境整備補助金事業」で育成した人材が原子力関係の企業、研究所、学校等に就職しているなど成果が認められる。											
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○												
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○												
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名												
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>「原子力研究環境整備補助金事業」については、平成23年度から新規採択課題の公募を実施せず、平成24年度をもって終了。このため、平成19年度からの本委託事業の成果をとりまとめるため、平成22年度から良好事例の報告会を開始したとともに、平成23年度～平成24年度は当該補助金で育成された人材の就職状況等の追跡調査を実施するなど、成果の周知及び定量的な評価に努めている。</li> <li>また、平成24年度に「原子力研究環境整備補助金事業」で実施予定の継続課題3件についても、平成24年度末に事後評価を実施し、本委託事業についても、平成24年度をもって終了するなど効率的な事業の推進に努めた。</li> <li>今後、事後評価や追跡調査結果等を踏まえ、原子力人材育成事業の在り方を検討していく予定である。</li> </ul>														
外部有識者の所見															
外部有識者による点検対象外															
行政事業レビュー推進チームの所見															
平成24年度限りの経費である。															
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況															
-															
備考															
関連する過去のレビューシートの事業番号															
	平成22年	0526	平成23年	0526	平成24年	0472									

※平成24年度実績を記入。

文部科学省  
8百万円

【総合評価入札・委託費】

A. 原子力研究環境基盤整備事業選考調査

8百万円

財団法人エネルギー総合工学研究所

（原子力研究環境整備補助金の事業評価のための技術審査委員会の開催、良好事例の報告会の開催、その他補助金申請に係る事務手続きの業務）

資金の流れ  
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）  
（単位：百万円）

※補助事業者側の数字は補助事業者の決算額（実績報告書ベースであることから、国の決算額と一致しないことがある。）

A.一般財団法人エネルギー総合工学研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当職員等	4			
業務実施費	国内旅費、諸謝金、会議開催費、印刷製本費、雑役務費、消費税相当額	2			
一般管理費	直接経費の20%	1			
計		8	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

※補助事業者側の数字は補助事業者の決算額(実績報告書ベースであることから、国の決算額と一致しないことがある。

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人エネルギー総合 工学研究所	原子力研究環境整備補助金事業の実施に係る支援	8	1	96.09%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					